

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成30年度)

2. 分野別状況(1)国際戦略総合特区(4/7)

	総合評価 (ⅠとⅡとⅢを1:1:2の割合で計算)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
		目標に向けた取組の進捗	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決	
関西イノベーション国際戦略総合特区 (京都府、大阪府、兵庫県、京都市、大阪市、神戸市)	4.0	4.7 進捗度 ・研究段階(入口)における効果 120% ・関西におけるスマートコミュニティ普及の達成 126% ・特区支援制度活用によるイノベーション拠点におけるプロジェクト件数 109%	4.2 規制の特例等 ・スマートコミュニティオープンイノベーションセンター機能の整備 等 財政支援等 ・総合特区設備等投資促進税制 ・総合特区支援利子補給金 等 地域独自の取組 ・次世代地域産業推進事業 等	3.5	・各府県での取り組みがライフ産業の立地、グリーンビジネスの展開につながっていることが評価される。 ・地域連携、分野横断のマネジメントの一層の今後の展開を期待する。 ・投資額に見合った成果(生産額、輸出額)が期待される。